

Grow in Growing NAGOYA





Grow
in Growing NAGOYA



次の飛躍のステージは 成長を続ける名古屋！

日本の真ん中、中京経済圏の中心都市として発展してきた名古屋は、
今まさに未来に向かって成長を加速させています。

街も企業も人も成長を続ける名古屋は

企業のポテンシャルを開放し、

成長を加速させる最高のステージです。



名古屋なら、交通アクセスが良いから成長

Location

日本の真ん中！ 国内・海外から抜群のアクセス

名古屋は日本の中央に位置し、人口は約230万人、中京経済圏の中心都市です。新幹線で東京へは約90分、大阪へは約50分で到着し、中部国際空港からは中国や東南アジアなどの主要都市へ直行便が就航しており、国内・海外ともに抜群のアクセスです。また、陸上輸送の大動脈である高速道路網の結節点で、取扱貨物量日本一の名古屋港を擁する国内・国際物流の一大拠点でもあるなど、ビジネスを行ううえで理想的な立地環境です。



名古屋なら、ビッグプロジェクトがあるから成長

Future

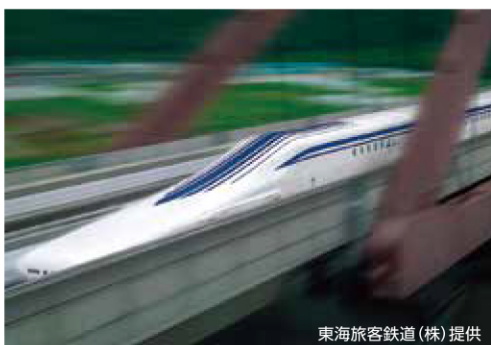
アジア最大のスポーツの祭典の開催

2026年に4年に1度開催されるアジア最大のスポーツの祭典「第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)/愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会」が愛知・名古屋で開催されます。名古屋市瑞穂公園陸上競技場をメイン会場に、アジアトップアスリートによる熱戦が繰り広げられます。



リニア中央新幹線の開業

2027年以降のリニア中央新幹線の一部開業により東京・名古屋間の移動時間が約40分に大幅に短縮されます。また、将来、大阪まで全線開業した場合には、三大都市圏が約1時間で結ばれ、7000万人規模の世界最大の広域経済圏(スーパー・メガリージョン)が誕生し、名古屋はその結節点となります。



名古屋なら、街が新しく生まれ変わるから成長

Business district



名古屋の玄関口「名駅エリア」

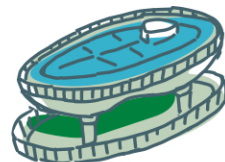
1日の乗降客数が100万人を超える名古屋駅を擁し、東京・大阪方面へのアクセスが抜群のエリア。特に「栄エリア」へとつながる東側は近年、超高層ビルの建設が相次ぎ、ビジネス街として急速な発展を見せています。現在、2027年以降のリニア中央新幹線の開業に向けて、再開発が急ピッチで進み、名古屋の玄関口として更なる成長が見込まれています。



(公財)名古屋観光コンベンションビューロー提供

商業の中心地「栄エリア」

シンボルである中部電力MIRAI TOWER (旧:名古屋テレビ塔)をはじめ、オアシス21、ヒサヤオオドリパークなど魅力的なスポットが数多くある名古屋を代表する商業エリアです。今後、大型の複合ビルの相次ぐ開業が予定されるなど、ビジネス街としてもポテンシャルに磨きがかかっています。



名古屋なら、多くの企業とつながれるから成長

Linkage



約8万社もの企業等が立地

市内には約8万社もの企業等があり、145万人を超える人々が働いています。その企業等の売上合計は約53兆円にも達するなど活発な経済活動が行われています*。

大規模産業展示会の開催

名古屋市国際展示場 (ポートメッセなごや) など大規模展示場施設が充実しており、日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」をはじめ、様々な産業展示会が開催され、新たなビジネスチャンスの創出が図られています。



新たな交流・共創拠点

イノベーション創出・交流の拠点「ナゴヤイノベーターズガレージ」を「栄エリア」に、スタートアップ育成の拠点「なごのキャンパス」を「名駅エリア」にそれぞれ設置し、企業の交流や共創を支援しています。

*令和3年経済センサス-活動調査(確報)



名古屋なら、人材が豊富だから成長

Human resources



20政令指定都市の中でトップクラスの大学数、学生数

市内の大学数は24校、学生数は10万人超^{*}で、ともに20政令指定都市の中で2番目に多く、また、その学生の多くは県内での就職を希望しています。現在も市内への大学移転や学部の新設が進められており、企業の人材の獲得において将来も高いアドバンテージが期待できます。



大学発スタートアップの創出や産学官連携の推進

東海地区の大学コンソーシアムによる起業家育成プロジェクト「Tongali」をはじめ、大学発スタートアップの創出を図る取り組みが盛んに行なわれています。また、「なごやサイエンスパーク」には公的研究機関や研究開発型企業が集積し、産学官連携による研究開発が推進されています。

※令和4年度学校基本調査(確定値)



名古屋なら、社員とその家族も住みやすいから成長

Life



子育て世帯が安心(子ども医療費助成制度)

子どもの医療費自己負担分について18歳到達年度末まで助成しており、子ども医療証により愛知県内の医療機関は原則無料で利用できます。

子育て世帯が助かる(トワイライトスクール)

放課後等に小学校施設を利用して、遊び・学び・体験・交流をすることで、子どもたちの自主性・社会性・創造性などを育む事業を実施しています。

子育て世帯にうれしい(充実した文教施設)

世界最大級のプラネタリウムドームを備えた市科学館や、日本一の動物の展示種数を誇る東山動植物園のほか、名古屋港水族館、市美術館、市博物館など魅力的な文教施設が充実しています。



Grow
in Growing NAGOYA



名古屋市内へ本社機能等に移転する企業

本社機能等立地促進補助金

対象企業	名古屋市内に本社機能等に移転する企業	
補助内容	賃借型	建物の賃借料(36か月分)の最大50%(最大1億円)
	所有型	建物の建設費又は取得費の最大12%(最大10億円)
	共通	移転経費、備品購入費等の最大50%
	加算	本店登記移転加算(最大500万円) 雇用加算(1人あたり最大100万円)

※本社機能等とは企業の意思決定機関のほか、全社的な業務を統括する部署等を含みます。

※補助金額及び補助要件(延床面積、雇用人数、必要投資額)は移転元地域(東京23区、その他地域)及び企業規模(中小企業、大企業)によって異なります。

※補助事業着手日(賃貸借契約日・工事契約日)の30日前までに申請が必要です。

※法人設立後5年未満の企業、愛知県、岐阜県、三重県内からの移転は本補助金の対象となりません。



名古屋市内に初めて事業所(オフィス)を開設する企業

企業進出促進補助金

対象企業	ICT企業、外資系企業、スタートアップ企業、グロース企業
補助内容	オフィスの賃借料(12か月分)の50%(最大1,000万円)
	本店登記移転加算(100万円)

※「グロース企業」は資本金1,000万円以上で直近売上1億円超または経常利益1,000万円超の企業とします。

※対象企業の種別ごとに補助要件(延床面積、雇用人数、法人設立後年数)が異なります。

※補助対象施設の賃貸借契約日の前日までに申請が必要です。

※法人設立後3年未満の企業(スタートアップ企業を除く)や既に名古屋市内に事業所がある場合は原則本補助金の対象となりません。

名古屋市では企業の皆様の進出をサポートするため、
充実した補助メニューをご用意しています。

企業進出をサポートする補助金の一覧です。

詳しくは「名古屋ビジネス進出サポートサイト」の補助金情報のページをご覧ください。



名古屋市内に本社オフィス・オフィス・工場・研究施設を 新增設する企業

産業立地強化促進補助金



対象企業	本社オフィスを新增設する企業(全業種) オフィス・工場・研究施設を新增設する企業(情報通信業・製造業)
補助内容	補助対象施設にかかる固定資産税・都市計画税の 課税標準額の10%(最大5億円)

※補助要件(投資額、雇用者数)は施設種別、企業規模(中小企業、大企業)によって異なります。

※名古屋市内に50年以上本社を置く企業が本社オフィスの建替等を行う場合の補助率は20%となります。

※工場、研究施設の場合は、単価1,000万円以上の機械設備も補助対象に含まれます。

※建設工事着工日の30日前までに申請が必要です。

※法人設立後3年未満の企業は原則、本補助金の対象となりません。



名古屋市のインキュベーション施設に入居する企業

都市型産業研究施設開設補助金・減額制度

対象企業	名古屋市内の次のインキュベーション施設に入居する企業 ● なごのキャンパス ● 名古屋ビジネスインキュベータ(ナビ金山/白金) ● デザインラボ ● クリエイション・コア名古屋 ● 名古屋医工連携インキュベータ ● サイエンス交流プラザインキュベータールーム
補助内容	施設賃借料の30%(補助・減額) 最大60ヶ月・1年度あたり最大150万円

※創業後5年以内の中小企業が対象です。

※施設ごとに対象となる企業の分野等の要件が異なります。

Grow
in Growing NAGOYA



お問い合わせ先

Information

名古屋市 経済局 イノベーション推進部 産業立地交流課

TEL.052-972-2423

FAX : 052-972-4135

MAIL : a2423@keizai.city.nagoya.lg.jp



名古屋ビジネス進出サポートサイト
<https://nagoya-potential.jp>

